



福島南ロータリークラブ

基本方針: 原点を見つめ、みんなのための奉仕を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



■会長：紺野仁昭 ■幹事：佐久間 功
■会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：佐藤朋也
■委員：斎藤信男 斎藤善重 佐々木孝光 丹治洋子

第13回例会

平成 24 年 10 月 3 日 (水) サンパレス福島

■会員/67 名 ■出席/41 名 ■出席率/61.19% ■メイクアップ/26 名 ■修正/67 名 ■修正率/100%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 4 誕生日祝い
10 月生まれ 9 名
- 5 ロータリーの読みどころ
クラブ広報・雑誌委員会 三浦善治委員
- 6 ゲストスピーチ
野地 利雄 地区職業奉仕委員長
「本年度活動方針について」
- 8 閉会点鐘

会員の広場 <地区職業奉仕セミナーのご案内>

今月は職業奉仕月間になっております。第 2530 地区の職業奉仕セミナーが 10 月 19 日 (金) 郡山ホテルハマツで開催されます。職業奉仕を通してロータリーの目指す「超我の奉仕」を実践していきたいと思ひます。多くの人の参加をお願いします。

今日の一面記事

先に発足した原子力規制委員会は 3 日、停止中の原子力発電所の再稼働の判断をめぐる委員会の立場について、純粋に科学的視点で安全審査のみを行うことで合意した。(10/3 読売新聞)

◆会長あいさつ◆

紺野 仁昭 会長



第 13 回例会のご挨拶を申し上げます。はじめに今月 10 月に誕生日を迎えられる方が 9 名いらっしゃいます。おめでとうございます。お祝い申し上げます。

後ほど記念品をお渡ししたいと思います。

先週はクラブ奉仕管理委員会大野委員長並びにロータリー情報委員会黒羽副委員長のもと会員セミナーを開催し、20 名の方の参加をいただきまして、ロータリーについて勉強いたしました。セミナー終了後の新入会員歓迎夜間例会では多くの方にご出席いただき親睦を深めたところです。講師を務めていただきました宍戸英男、富田健三郎、斎藤ミヨパスト会長にこの場を借りまして御礼申し上げます。今後もよろしくお願い致します。

次に 9 月 30 日 日曜日に地区社会奉仕委員会での猪苗代湖水草回収作業が行われました。第一分区からは福島中央、福島 21、福島南の 3 クラブが参加いたしました。当クラブではご夫妻での参加を含め 19

名の方に参加いただき、他からの参加を含めると総勢 80 名での作業となりました。参加された方、本当にお疲れ様でした。感謝申し上げます。

さて、今月は職業奉仕・米山月間となっております。そこで本日は、RI 第 2530 地区職業奉仕委員長野地利雄様にスピーチをお願い致しました。

野地様は当クラブにおきましてもパスト会長であり、今年度は長期戦略委員会委員長を務めていただいております。また次年度は東北第一分区のガバナー補佐として私たちをご指導して下さることになっております。今日は職業奉仕について、いろいろ教えていただき、今後のロータリー活動に生かしていきたいと思ひますのでどうぞよろしくお願い致します。

最後に、次週の例会に東京大崎ロータリークラブから 15 名の方がメイクアップにこられます。その日は穴原温泉吉川屋に泊られますので、当クラブからも夜の懇親会に参加できる方を募集しております。なるべく多くの方に出席をいただき親睦を図りたいと思ひますので、よろしくお願い致します。また、東京麹町ロータリークラブに移動例会として 25 名の方から出席の返事をいただきました。東京麹町ロータリークラブは東日本大震災の復興支援、とりわけ

福島の復興に大変ご尽力をいただいております。昨年 10 月 19 日の姉妹クラブ締結の際は東京から福島まで多数の方においでいただきましたがこちらからお伺いすることがなかなか出来ずにいました。遠方ではございますが 25 名という多数の方にご出席いただきますことに感謝申し上げます。これを機に益々友好の絆を深めたいと思っております。

◆誕生祝い◆

丹治 洋子 親睦副委員長



今月の誕生者は 9 名です。残念ながら 5 名の方は欠席でしたが、斎藤、佐藤(利)、松崎、佐々木の各会員には会長よりプレゼントが贈られました。

佐藤 誠	会員	(S 2. 10. 12)
斎藤 善重	会員	(S18. 10. 21)
山本 俊昭	会員	(S24. 10. 15)
佐藤 利男	会員	(S24. 10. 29)
鈴木恵美子	会員	(S27. 10. 17)
松崎 弘昭	会員	(S31. 10. 07)
佐々木孝光	会員	(S31. 10. 31)
吾妻 学	会員	(S41. 10. 31)
丹治 智幸	会員	(S46. 10. 26)

◆ロータリーの読みどころ◆

三浦 善治 クラブ広報・雑誌委員会委員



ロータリーの友 10 月号の読みどころを申し上げます。横組みのページ

P6 今も輝くシェルドンの職業奉仕理念を通して商売に成功する秘訣が語られています。

P10 職業奉仕月間として挨拶の大切さを再認識したいものです。

P16 奉仕を通して平和に貢献したいという田中 R I 会長の熱き思いが伝わってきます。縦のページ

P26 福島の 3 クラブが友好締結した記事が載っています(喜多方、浪江、白河の各クラブ)。

珍しい三クラブ友好締結

当面は、震災や福島第一原発の事故で避難生活を続ける浪江 RC の再建に向け、何らかのプロジェクトを検討。ロータリーの友掲載記事より

◆ゲストスピーチ◆

2012—2013 年度 第 2530 地区

野地 利雄 地区職業奉仕委員長



私は現在、2530 地区伊藤ガバナーより任命を受け、地区の職業奉仕委員長を引き受けています。私が勉強したこと、習ったことなどを少しお話しさせていただきます。まず職業奉仕とは一体どんなことを行い、また何を目標とし、ロータリーの「超我の奉仕」に近付くのか、多くの方が論じていますが、結論的なものはありません。哲学のように奥深くはまだ理解はできておりませんが、各人が感じる多様なものと捉えて良いのではないかと考えています。

さて、次に今年度の 2530 地区の職業奉仕活動計画を少しご紹介申し上げます。委員会ではロータリー綱領第 1 条から 4 条を読み返し 7 つの目標を掲げました。これによりロータリーの根源である四方即ち満足・寛容・信用と信頼・理解の理念を追求していくところです。特に大事な 2 点を挙げると第 1 に「奉仕を通じ、立派な職業人を育成する」

第 2 に「職業を通してボランティア活動を行い、地域社会の平和に貢献する人を育てる」であります。職業奉仕とは、様々なロータリー文庫にもあるようにロータリアン一人ひとりが、高い倫理綱領を身につけ、職業を通じ、道徳的水準を向上させるという使命を有することです。またその委員会組織は極めて哲学的色合いを有するものです。しかし「ロータリーの基本的土台」でもあります。ロータリアンとして高い倫理と崇高なる知識を有し、専門的職務を地域社会で奉仕することにより、地域社会より仕事の徳が自己に帰ってくることを認識すべきであります。

ロータリーはキリスト文明から発生しましたが我々日本人に受け入れられないものではありません。世界が平和で貧困のない環境を作るために頑張っていきたいと思ひます。

ロータリーはキリスト文明から発生しましたが我々日本人に受け入れられないものではありません。世界が平和で貧困のない環境を作るために頑張っていきたいと思ひます。

今月・来月のプログラム

- 10 月 10 日 (水) 会員スピーチ 米山奨学会委員長
- 10 月 15 日 (月) 東京麹町 RC 移動例会
- 10 月 17 日 (水) 休会
- 10 月 24 日 (水) 夜間例会 (宴会無)
- 10 月 31 日 (水) 休会

一編集後記一

ここ数日急激に気温が低下し肌寒いくらいです。実りの秋を迎え体調管理には十分注意していきましょう。(斎藤)